

実施主体事業まとめ

平成 17 年度高次脳機能障害支援モデル事業と総括 ・(国立身体障害者リハビリテーションセンター)

1. 平成 17 年度（5 年度）事業内容

- ア. 国リハは、地方支援拠点機関等連絡協議会の高次脳機能障害支援モデル事業運営方針に則り、全国高次脳機能障害支援拠点センターとして、自ら症例を集積し、訓練及び支援の実施について事例収集を進めるとともに支援プログラムの拡充を図り、全国 12 地域の道府県・政令指定都市（北海道・札幌市・宮城県、千葉県、埼玉県、神奈川県、三重県、岐阜県、大阪府、岡山県、広島県、福岡県・福岡市・北九州市、名古屋市）にある地方支援拠点機関等と連携して、高次脳機能障害者の「社会復帰支援」や「生活・介護支援」を重点事項として事業を運営した。
- イ. 試行的実践を円滑かつ効果的に行なうために、都道府県・政令指定都市ならびに地方支援拠点機関等の関係者、専門職員、学識経験者等で構成される連絡調整の場として地方支援拠点機関等連絡協議会ならびに企画班、専門委員班、支援コーディネーター班の 3 作業班会議を国リハが中心となって開催した。加えて公開シンポジウム「高次脳機能障害支援モデル事業のまとめと展望」を開催した。
- ウ. 国リハの単独の事業として、情報収集提供センターの運用と研修事業を実施した。情報収集提供センターは、高次脳機能障害について関連職種にある者や当事者等が広く情報を共有することを目的として、モデル事業のホームページを国リハのホームページの中に設置し、その中で成果報告書等の主要部分を公開し、地方支援拠点機関等連絡協議会等、研修事業の案内等を表示した。また研修事業については、行政担当者と医療並びに福祉専門職向けの研修を 1 回実施した。

2. 平成 17 年度事業費

国リハ事業実施分：26,528 千円

3. 国リハ分モデル 17 年度事業登録者一覧

総数	合計	10
	男性	9
	女性	1
所属	病院	0
	更生訓練所	10
原因疾患の内訳	脳血管障害	0
	外傷性脳損傷	9
	低酸素脳症	0
	脳腫瘍	1
手帳所持	身体障害者手帳	6
	精神障害者保健福祉手帳	2
	未記入	2

新規登録者は 4 名であった。

4. 病院部会

部門間の横断的事業として診療部神経内科、看護部、一訓、二訓、医療相談開発部で取り組んだ。

ア. 高次脳機能障害訓練・指導の実践

当初予定されたモデル事業期間の第3年度までに確立した高次脳機能障害の評価・訓練・指導プログラムを日常診療の中で実践し効果を得た。モデル事業の高次脳機能障害診断基準を満たす入院患者は58名であり、訓練プログラムAを入院患者6名、外来患者2名で、訓練プログラムBを入院患者1名で実施した。また、高次脳機能障害者に対して病院内のどこでも適切な対応を可能とするための方策を検討した。

イ. 高次脳機能障害外来

平成16年10月から神経内科の特殊外来として高次脳機能障害を専門とする外来を開設し充実した。本年9月末日まで1年間の実患者数は新患85名、再診4名であった。受診後の対応としては、入院訓練24名、更生訓練所入所7名、外来訓練・支援17名、外来受診相談のみ41名であった。

ウ. 家族支援

家族学習会を年間11回開催し、講義形式とグループワーク形式で隔月に行い、家族の障害理解の促進に有用であった。また、家族指導を充実させるため、使用中の小冊子と家族向けパンフレットの改訂を行った。

5. 更生訓練所部会

高次脳機能障害者に対する支援を以下のとおり実施した。

- ア. 高次脳機能障害者コースを設け、高次脳機能障害者で身体障害者として認定されていない利用者6名の支援を実施し、モデル事業において作成した標準的社会復帰、生活・介護支援プログラムの実施、検証を行った。
- イ. 身体障害者手帳を所持し、高次脳機能障害の診断を受けた利用者は一般的リハビリテーション課程32名、生活訓練課程2名であり、その外に高次脳機能障害のある一般リハビリテーション利用者が18名であった。これらの合計52名に対して支援を実施した。
- ウ. 高次脳機能障害支援モデル事業の中で、更生訓練所では生活訓練、就業準備支援、就業支援の提供を行った。
- エ. 高次脳機能障害支援モデル事業において「高次脳機能障害者コーディネーターマニュアル」作成を担当した。

6. 情報収集・提供センター作業部会

高次脳機能障害に関する情報及び知識を周知するとともに、広く共有することを目的としてホームページを運用した。内容は随時更新中である。17年度アクセス件数は平成18年1月までで25,101件であった。

HPアドレス：<http://www.rehab.go.jp/ri/brain/index.shtml>

7. 研修作業部会

平成17年10月12日～14日の3日間において、全国の行政職と医療ならびに福祉専門職などを対象にして研修事業を実施した。

付表1 地方支援拠点機関等連絡協議会及び作業班会議実施状況

会議名称	開催日	開催場所	出席委員数	オブザーバー出席数
第1回連絡協議会	平成17年7月29日	福祉医療機構	52名	30名
第2回連絡協議会	平成18年2月24日	国立身障者リハセンター	予定	
第1回企画班会議	平成17年7月29日	福祉医療機構	15名	—
第2回企画班会議	平成18年2月24日	国立身障者リハセンター	予定	
第1回支援コーディネーター班会議	平成17年7月29日	国立身障者リハセンター	28名	2名
第2回支援コーディネーター班会議	平成17年7月29日	福祉医療機構	27名	19名
第3回支援コーディネーター班会議	平成18年2月24日	国立身障者リハセンター	予定	
第1回専門委員班会議	平成17年7月29日	福祉医療機構	12名	4名
第2回専門委員班会議	平成17年2月4日	国立身障者リハセンター	予定	
公開シンポジウム：「高次脳機能障害支援モデル事業のまとめと展望」	平成18年2月23日	国立身障者リハセンター	予定	

付表2 高次脳機能障害者のご家族のための学習会実施状況（病院部会）

	開催日	開催場所	参加者
第1回：「高次脳機能障害とは」 「社会資源の活用について」	平成17年6月16日	国リハ本館大会議室	9名
第2回：「グループ討議による家族学習会」	平成17年7月21日	国リハ本館大会議室	5名
第3回：「高次脳機能障害とは」 「社会資源の活用について」	平成17年9月1日	国リハ本館大会議室	17名
第4回：「グループ討議による家族学習会」	平成17年9月22日	国リハ本館中会議室	7名
第5回：「高次脳機能障害とは」 「社会資源の活用について」	平成17年10月20日	国リハ本館大会議室	15名
第6回：「グループ討議による家族学習会」	平成17年11月17日	国リハ本館大会議室	12名
第7回：「高次脳機能障害とは」 「社会資源の活用について」	平成17年12月15日	国リハ本館大会議室	8名
第8回：「グループ討議による家族学習会」	平成17年11月17日	国リハ本館大会議室	12名
第9回：「高次脳機能障害とは」 「社会資源の活用について」	平成18年1月19日	国リハ本館大会議室	予定
第10回：「グループ討議による家族学習会」	平成18年2月16日	国リハ本館大会議室	予定
第11回：「高次脳機能障害とは」 「社会資源の活用について」	平成18年3月16日	国リハ本館大会議室	予定

付表 3 高次脳機能障害支援モデル事業研修会実施状況（研修部会）

	対象者	開催日	開催場所	参加者
第 1 回	行政・専門職	平成 17 年 10 月 12 日～14 日	国リハ学院講堂	144 名

高次脳機能障害支援モデル事業（平成 13 年度から 17 年度まで）の成果

1. 高次脳機能障害診断基準の作成
支援が必要な対象者の明確化。
2. 訓練プログラムの作成
訓練マニュアルが併せて作成された。
3. 社会復帰・生活・介護支援プログラムの作成
支援ニーズ判定票の開発が併せてなされた。
4. 実施主体となった地方自治体の域内における支援体制の整備
支援拠点機関とそこに配置された支援コーディネーターを中心とした支援ネットワークの構築と運用における調査結果が得られた。

連絡協議会の主な報告書等

1. 平成 13 年度高次脳機能障害支援モデル事業実施報告 高次脳機能障害支援モデル事業地方拠点病院等連絡協議会 平成 14 年 6 月
2. 高次脳機能障害支援モデル事業中間報告書 国立身体障害者リハビリテーションセンター 平成 15 年 3 月
3. 高次脳機能障害支援モデル事業 事例集 1 高次脳機能障害支援モデル事業地方拠点病院等連絡協議会 平成 15 年 3 月
4. 平成 14 年度高次脳機能障害支援モデル事業実施報告 高次脳機能障害支援モデル事業地方拠点病院等連絡協議会 平成 15 年 5 月
5. 高次脳機能障害支援モデル事業報告書 - 平成 13 年～平成 15 年度のまとめ - 国立身体障害者リハビリテーションセンター 平成 16 年 3 月
6. 高次脳機能障害支援モデル事業 事例集 2 国立身体障害者リハビリテーションセンター 平成 16 年 3 月
7. 高次脳機能障害支援モデル事業 社会復帰・生活・介護支援プログラム作業班調査結果 国立身体障害者リハビリテーションセンター 平成 16 年 3 月
8. 平成 15 年度高次脳機能障害支援モデル事業実施報告 高次脳機能障害支援モデル事業地方拠点病院等連絡協議会 平成 16 年 5 月
9. 平成 16 年度高次脳機能障害支援モデル事業実施報告 高次脳機能障害支援モデル事業地方拠点病院等連絡協議会 平成 17 年 5 月